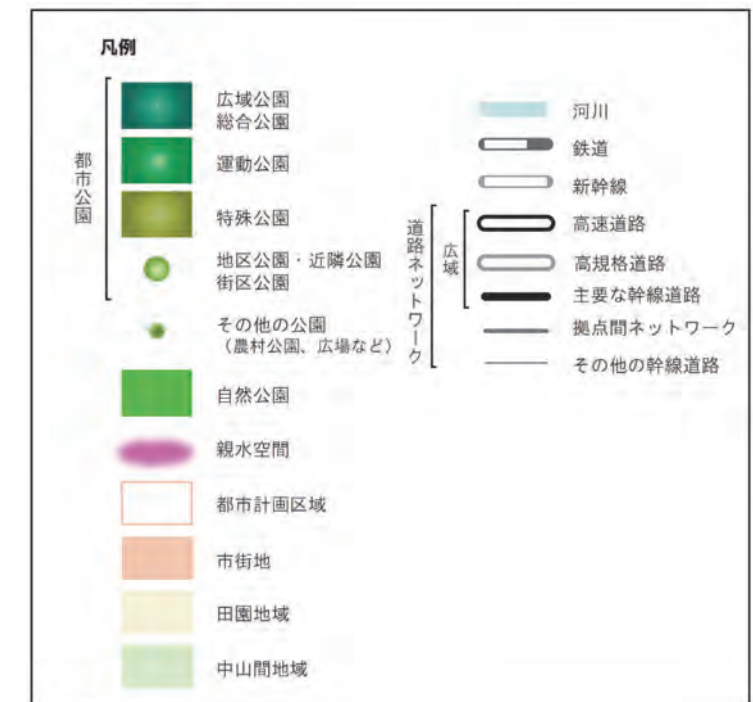
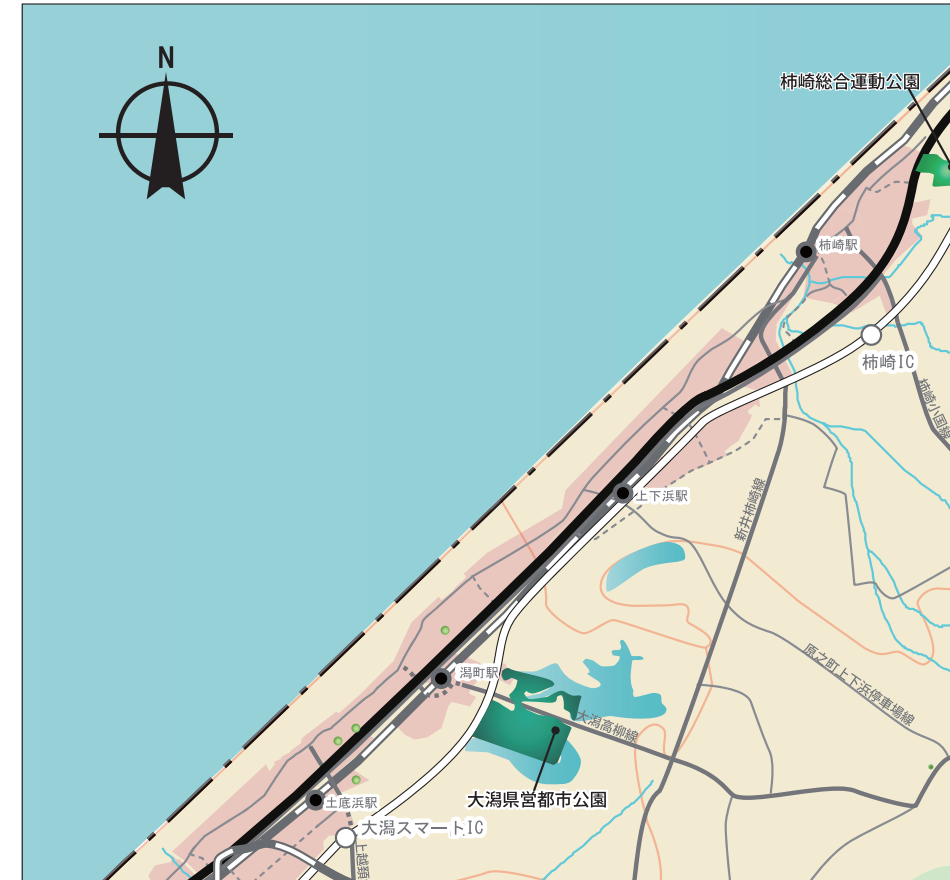


公園・緑地の方針図（市街地拡大）

●合併前上越市市街地拡大図



●大潟・柿崎市街地拡大図



※道路：実線は現状
点線は計画・構想

(2) 河川・下水道の方針

《基本的な考え方》

- 河川の氾濫や宅地の浸水などの水害から市民生活を守るため、国や県による河川改修の促進を働きかけるとともに、雨水幹線整備などにより、雨水排水対策の強化に努めます。
- 污水处理施設の整備により未普及地域の早期解消を目指し、生活環境の改善、公衆衛生の向上及び公共用水域の水質保全を図ります。
- 終末処理場や管路施設の老朽化対策として、長寿命化計画を策定し、計画的な修繕、更新に取り組みます。

1) 雨水排水対策

①河川改修の促進と適切な維持管理

- 方針**
- ・治水機能の向上と浸水被害の防止・軽減を図るため、国や県による河川改修事業を促進するとともに、市内の準用河川*や普通河川*について、適切な維持管理に努めます。

②雨水排水対策の強化

- 方針**
- ・都市型水害*などの浸水被害を防ぐため、地域住民や河川管理者との連携を図りながら国や県による河川の改修・整備を促進するとともに、雨水幹線*の整備など、浸水対策を推進します。

2) 污水处理対策

①計画的な污水处理施設

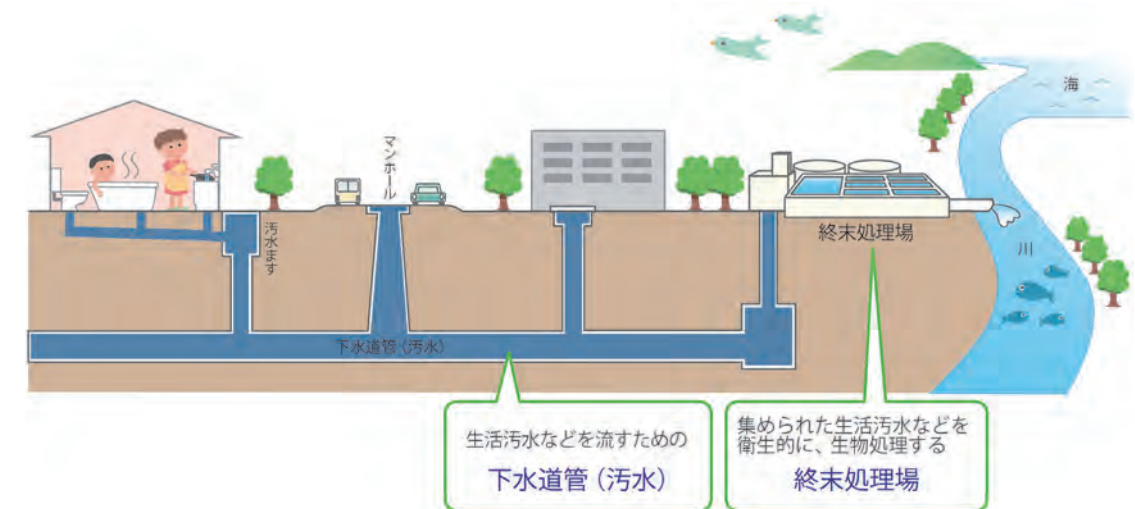
- 方針**
- ・住民と協議を行いながら、地域に合った污水处理施設整備を行い、未普及地域の早期解消に努めます。
 - ・污水处理施設が概ね10年で概成できるよう計画的に整備を進めます。

②効果的・効率的な下水道整備

- 方針**
- ・下水道整備がより効果的で効率的に進捗するよう、住宅が集積、密集し、かつ、住民の意向が高い地域において優先的に整備を推進します。
 - ・また、効率的な污水处理により維持管理費を節減するため、公共下水道を基幹とした農業集落排水*施設の統廃合について検討します。

③長期的かつ効率的な運営管理

- 方針**
- ・施設の老朽化対策として、下水処理場及び管路施設の長寿命化計画を策定し、計画的な修繕、更新に取り組みます。
 - ・災害時における安全性の確保と被害軽減を図るため、下水道施設の耐震性能確保に努めます。



下水道施設のイメージ

(3) その他施設の方針

《基本的な考え方》

- 都市計画施設については、施設の長寿命化と環境配慮型施設への転換に努めます。
- 小・中学校などの公共施設については、施設の老朽化や地域間バランスを踏まえた適正な配置に加え、効果・効率性を重視した改築・耐震化などの維持管理・更新を図ります。
- 社会経済情勢の変化や市民ニーズに応じて、環境配慮型施設への転換やユニバーサルデザイン*の普及を図ります。

1) 都市計画施設

①施設の長寿命化と環境配慮型施設への転換

方針

- ・既存の施設を可能な限り長期にわたって利活用していくため、長寿命化計画に基づき、効果的・効率的な維持管理、更新を推進します。
- ・施設の計画・更新にあたっては、省エネルギー機器や再生可能エネルギー*、未利用エネルギーの導入などにより環境配慮型施設への転換に努めます。



上越市クリーンセンター
(上越東部田園地域)



上越斎場
(直江津周辺地域)

2) 都市計画施設以外の公共施設

①公共施設の効果的・効率的な運営・維持管理

方針

- ・誰もが利用しやすい公共施設を維持していくため、市民ニーズや費用対効果、老朽化の状況などを踏まえ、関係各課との連携により統廃合や民間譲渡などによる適正な施設配置を進めます。
- ・各種整備計画に基づく改築・耐震化などにより、効果的・効率的な維持管理・更新に取り組みます。



上越青少年文化センター(廃止事例)
(直江津周辺地域)



改築した春日新田小学校
(直江津周辺地域)

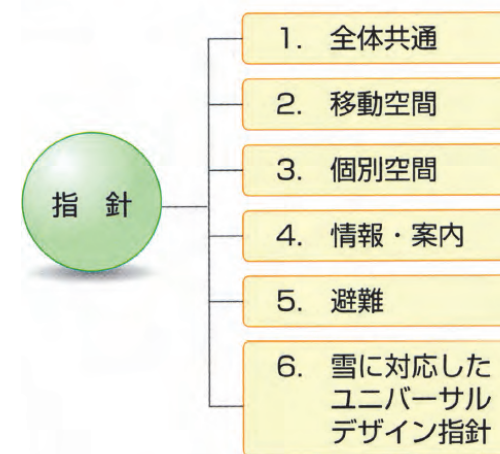
3) 施設共通

①ユニバーサルデザインの推進

方針

- ・新設や増築及び改修しようとする際には、公共建築物ユニバーサルデザイン指針に基づく整備を推進します。
- ・事業者などの関係機関との連携により、ユニバーサルデザイン*に配慮した駅前・バス停の整備やオープンスペース*やコミュニティプラザ*などの交流の場の形成を促進します。

指針では、公共建築物を全体共通、移動空間、個別空間、情報・案内、避難と雪対策の6つに分けて示しています。



1. 高さの違う公衆電話



3. 多目的トイレ



5. 避難誘導



2. 階段



4. トイレサイン



6. 大きな車寄せ



上越市公共建築物ユニバーサルデザイン指針